（別記様式第５号）

令和　　年　　月　　日

公益財団法人新潟県スポーツ協会会長　様

住所：

団　体　名：

代表者役職：

氏名：　　　　　　　　　　㊞

**スポーツ・インテグリティ推進事業補助金実績報告書兼請求書**

令和　年　月　日付け新スポ協第　　号で交付決定を受けた上記補助事業が終了したので、同補助金交付要綱第11条の規定により、添付書類を添えて提出します。

　併せて、補助金　　　　　円の交付を請求します。

記

１　事業報告

|  |  |
| --- | --- |
| 事業名 |  |
| 主催者 |  |
| 共催者・後援者 | （共催）（後援） |
| 開催趣旨（目的） |  |
| 演題（テーマ等） |  |
| 開催日時 | 令和 　年 　月　日 （　 ） ～　 月　 日（　 ）：　　～　　：　　（研修時間：　　時間） |
| 会場 | 会場名：所在地： |
| 参加人数 | 【　　　　　】人 |
| 参加対象（実績） | □役員（当該団体及び当該団体の加盟団体を含む）□指導者□チームの監督・コーチ・強化スタッフ等□競技者（選手・生徒・学生）□愛好者（競技者登録をしていない方）□審判員等の競技運営関係者□運営ボランティア□会員□保護者□団体スタッフ（職員）□県民（不特定多数）□その他【　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】※上記区分の☑は申請者の判断で結構です。 |
| 講師【　】に所属、役職、氏名を記入 | 【　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |
| 研修内容（実績） | ＜全般＞□スポーツ・インテグリティ全般＜組織・運営関係＞□ガバナンス（団体統治）、倫理、コンプライアンス（法令遵守）□「スポーツ団体ガバナンス・コード」対応□不適切な経理処理等の防止、チェック機能強化□代表選手や役員の選考手続き□ボランティア□指導者処分規程・通報窓口整備等□情報公開・個人情報保護等＜役員・指導者・競技者関係＞□暴力・暴言・各種ハラスメント（嫌がらせ）防止□アンガーマネージメント（怒りの感情等のコントロール）□ドーピング防止・薬物乱用防止□ダイバーシティ（多様性）、差別教育□共生社会づくり、障害者（パラ）スポーツ＜安心安全・情報関係＞□スポーツ活動の安全確保・事故防止□スポーツに関する法律問題□Webサイト・SNS運用等＜その他＞□【　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】※複数に該当する場合は該当するものすべてに☑を付けてください。 |
| 開催形態 | □集合形式□オンライン形式□ハイブリット形式（集合・オンライン形式の併用型） |
| 参集範囲 | □概ね県内全域□概ね市町村域□その他【　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　】 |
| 事業の成果（効果） |  |
| 実施（開催）要項・研修資料等の参考資料 | □あり（※）□なし※実施（開催）要項、次第、研修資料等がある場合は添付してください。 |
| 交付決定額 | 【　　　　　　】円（決算書添付） |
| 事業記録写真 | □　送信※事業の様子が分かる写真（画像）データを必ず数枚提出してください。　なお、本会又は新潟県の広報や事業報告等で使用する場合がありますので、撮影時には参加者や講師等に説明し、同意を得ておいてください。　送信先：kobayashi@niigata-sports.or.jp |
| 特記事項（自由記述） |  |

２　補助金の振込先（主催団体の口座）

|  |  |
| --- | --- |
| 金融機関名 |  |
| 本・支店 | 本店　・　支店 |
| 普通・当座 | 普通口座 |
| 口座番号 |  |
| 名義（※） |  |

※本会はインターネットバンキングで振込みますので名義はカタカナでご記入ください。

　なお、公益財団法人・一般財団法人等は「ザイ．」、NPO法人の場合は「トクヒ．」「NPO」など貴団体が金融機関に登録されているものをご記入ください。

参考として本会は　ザイ．ニイガタケンスポーツキョウカイ　となります。

３　事務担当者（本件に関する問い合わせ先）

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　名 |  |
| ＴＥＬ（日中） |  |
| メールアドレス※ |  |

※ここに記載のメールアドレスに、本事業に関する諸連絡を送信します。